

子午線

原理・形態・批評

Der Meridian

Vol.1

わたしは見つけます——言語とおなじく——非物質的なあるもの、けれども現世的なもの、地球上のもの、円環状のあるものを、それはふたつの極を超え己自身に帰還しゆくものでありその際——愉快にはれやかに——諸々の比喩・熱帯と遍く交叉しさえするもの——。わたしは見つけます…… ひとつの子午線を。

パウル・ツェラン